

## 新型コロナウイルス感染症に関する取り組みについて

日本臓器製薬株式会社(本社:大阪市、社長:小西龍作、以下「日本臓器製薬」)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況を鑑み、下記の対策を実施することにより、医療機関を受診される皆様、医療関係者の皆様、ならびに協力企業および社員とご家族の感染リスク軽減に努めてまいります。また、製品の安定供給を継続するため、特に生産拠点における対策を徹底して実施してまいります。

### 記

- ・社員に出勤前の体温測定を義務付け、発熱が認められた場合には出勤を禁止とし、自宅療養を指示。また、社員の同居家族に発熱があった場合にも出勤を禁止する事を指示
- ・携帯電話やパソコンを用いて、全社員に情報共有および対策の伝達が24時間体制で実施できる安否確認システムを活用
- ・公共交通機関で通勤する社員には、時差出勤、時間短縮勤務の実施や在宅勤務を認め、混雑時間帯に公共交通機関を利用しないことを徹底。
- ・国内全社員にマスク着用を指示すると共に、アルコール消毒液、手拭き用ペーパータオル、ビニール手袋等の感染症予防品を社内複数箇所に設置し、これまで以上に体調管理を徹底することを指示
- ・医薬情報担当者(MR)には、卸様、医療機関様の面談受け入れ状況を常に確認すると共に、重要度の高い情報の提供活動にとどめ、不要不急の訪問は行わないように指示
- ・日本臓器製薬が主催・共催する講演会、研究会、セミナー、社内研修会等は、延期・中止を基本方針とし、主管医師・団体の意向に沿った対応をするように指示

- ・ 社内の会議・面談には可能な限り Web 会議システムを活用して対応し、対面の会議は極力回避するよう指示
- ・ 不要不急の外出・出張を控え不特定多数の方が集まるセミナー、研究会等への参加自粛を指示
- ・ 外務省から「感染症危険情報」が発出されている国、地域における業務は各通信手段を活用して行う事を指示
- ・ 生産拠点である小野緑園工場への他部署社員の入場自粛を指示

日本臓器製薬は引き続き各方面からの情報収集を行い、状況に応じて必要な対応を速やかに実施してまいります。

以上

**本件に関するお問い合わせ**  
日本臓器製薬株式会社  
社長室 広報担当 小笠原弘樹  
電話：06-6203-1702 直通